

# 祝 岩手県立葛巻高等学校 創立70周年記念式



葛巻高校創立70周年記念式典で式辞を述べる上柿剛校長

## 県立葛巻高等学校 70年の節目迎える

上柿剛校長、生徒133人の創立70周年記念式典は6月30日、同校で関係者ら約100人が出席して行われました。

上柿校長は「地域社会に貢献する一員として母校を愛する気持ちを持ちながら、これからの社会を力強く生きる人間になってほしい」と生徒たちにメッセージを贈り「創立70周年を過去、現

在を見つめ未来へ思いをはせる機会と捉え、新たな発展を目指し努力を続けます」と式辞を述べました。

また、鈴木重男町長は「心身ともに健やかな人間形成を目指した基礎教育を実践している教育精神を道しるべに、未来へ向かって力強く積み重ねてきた歴史と伝統を後世に着実に継承してください」と祝辞を述べました。式典では、歴代校長や学校医、平成16年から海

外派遣事業への協力を続けている(株)岩手くずまきワインへ感謝状が贈呈されました。

生徒を代表して石角南花さん(3年)が「若さという大きな力を自らの未来を切り開くためだけでなく、葛巻高校のためにも最大限発揮し、仲間と共に発展させていきます」と決意を込めてあいさつしました。出席者と生徒たちは、校歌を斉唱。これまでの歴史と伝統を心に刻み、

## さらなる発展を誓いました。 伝統と歴史が つなぐ めぐりあいのふしぎ

式典の第2部では、盛岡中央高等学校・附属中学校校長の千葉研二氏が「めぐりあいのふしぎにてをあわせよう」と題して講演。今年で17年目を迎える葛巻地域中高一貫教育の導入時の現状や取り組みなどを話し「大きな夢を持ってください。夢を探し、夢を見つけて、夢を実現する。一人ひとりが輝くことが恩返しになります」と70年の節目を迎えた葛巻高校の新たな歴史を刻む生徒たちに、夢を持ち全力で取り組むことの大切さを伝えました。

## 歴史と伝統を心に刻み 母校のさらなる発展誓う

# 県立葛巻高等学校 創立70周年

## 葛巻高校の沿革と町の 取り組み

- 【昭和23年4月】岩手県立沼宮内高等学校定時制葛巻分校設置
- 【昭和23年5月】葛巻小学校の一部を仮校舎として開校
- 【昭和30年7月】町村合併
- 【昭和35年11月】葛巻小学校敷地内に独立校舎新築移転
- 【昭和40年4月】全日制普通科設置、定時制募集停止
- 【昭和43年1月】現在地に独立校舎落成
- 【昭和45年4月】岩手県立葛巻高等学校設置
- 【昭和45年6月】校歌制定
- 【昭和56年10月】校是制定
- 【五自高揚】
- 挑戦、練磨、礼節、友愛、感謝。五の心を実践目標として自らを高めるの意
- 【五声志達】
- 天の声、親の声、師の声、友の声、己の声。五の声に耳を

傾け、自らを励ますなら志を達することができるよう

- 【昭和58年8月】葛巻高等学校PTAが全国表彰受賞
- 【昭和60年10月】新校舎建築全工事完成
- 【平成2年4月】葛巻高等学校教育振興会発足
- 【平成13年5月】葛巻高等学校教育振興協議会発足
- 【平成14年3月】県教育委員会と町教育委員会

- 【平成16年10月】葛巻地域中高一貫教育の実施
- 【平成14年4月】葛巻地域中高一貫教育の導入にかかる協定書調印
- 【平成21年9月】学校給食開始
- 【平成27年4月】山村留学制度スタート
- 【平成29年9月】県内初の公営塾「葛巻町学習塾」開校
- 【平成30年4月】制服購入費の助成開始
- 【平成30年度】山村留学生寄宿舎整備予定

## 葛巻生魂 世に施す無畏

「何事にも恐れることなく無心で立ち向かう」姿勢を受け継ぐ葛巻高校の生徒たち



①真剣に授業に取り組む姿を後輩に見せる生徒たち(7月3日、中学生体験入学)②葛巻町学習塾で学びを深める塾生③葛葉荘の利用者とレクリエーションを楽しむ生徒たち(7月20日、中高連携奉仕作業)